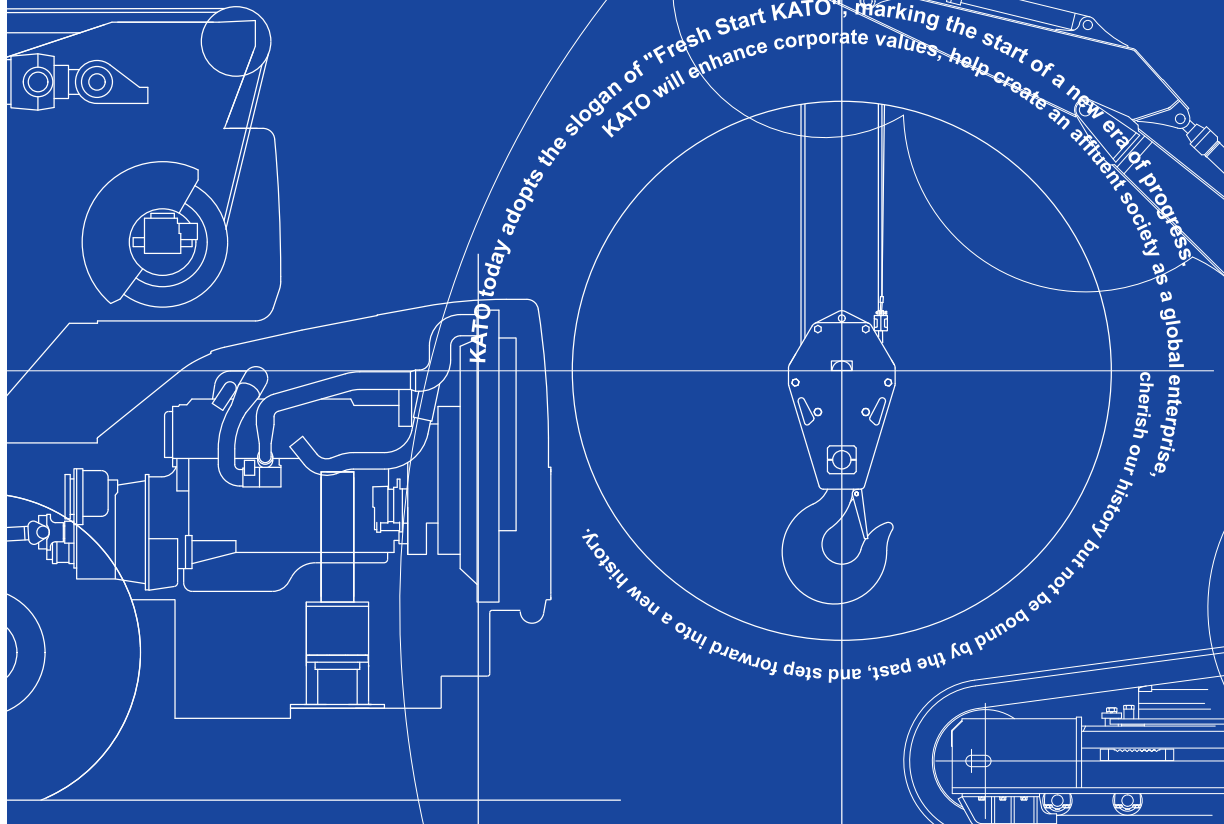


# KATO

"Today's dialogue leads to tomorrow's technology"



[www.kato-works.co.jp](http://www.kato-works.co.jp)

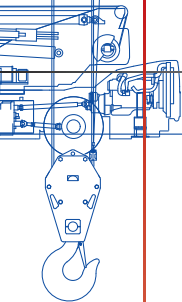
## KATO Report

第111期ご報告

2009/4/1~2010/3/31

株式会社 加藤製作所

証券コード 6390



# Innovations For The Future

未来に向けたあらゆる革新的な取り組み

企業価値の向上を目指し

世界的企業として豊かな社会作りに貢献します

## Contents

株主の皆様へ	2
財務ハイライト	4
製品別概要	5
連結決算の概要	7
単体決算の概要	9
会社概要	10



平成22年6月

代表取締役社長

加藤 公康

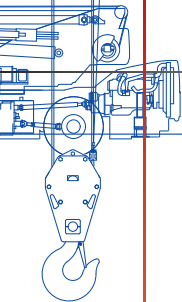
株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当社第111期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の事業の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

### ■当期の概況

当連結会計年度（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）におけるわが国経済は、平成20年秋のリーマンショック以降続く世界経済の低迷に伴い、設備投資や雇用情勢の悪化は改善されず、全体に極めて厳しい状況で推移いたしました。当社グループを取り巻く事業環境も、建設用クレーンを中心に国内・海外ともに大幅に悪化する厳しい局面で推移いたしました。年度終盤になりまして国内のクレーン需要に若干の落ち着きを取り戻してまいりましたものの、販売環境における、より厳しい競争が助長されるなど、業績に対する不透明感が改善されることなく継続いたしました。

このような状況下、当連結会計年度は、国内においては主力であるラフテレーンクレーンを中心とした建設用クレーンの急激な落込みにより、売上高は227億4千9百万円と前年同期に比べ159億3千6百万円（41.2%）の減収となりました。一方、海外においては、中国での油圧ショベルの好調な需要もありましたが、売上高は152億6千9百万円と前年同期に比べ3億4千3百万円（2.2%）の減収となりました。その結果、総売上高は380億1千8百万円と前年同期に比べ162億7千9百万円（30.0%）の減収となりました。



収益につきましては、年度前半における売上高の減少や販売競争の激化等により、営業損失は9億8千9百万円と前年同期の営業利益29億9千4百万円と比べ39億8千3百万円の減益、経常損失は7億8千8百万円と前年同期の経常利益29億5千2百万円と比べ37億4千万円の減益、当期純損失は7億5千1百万円と前年同期の純利益5億1百万円と比べ12億5千2百万円の減益となりました。

## ■今後の見通しと課題

今後のわが国の経済見通しにつきましては、アジア向け輸出の増加や世界的な在庫調整の進展等により、一部景気回復の動きが見られるものの、企業の設備投資の減少、雇用情勢の悪化、個人消費の低迷などにより、依然として景気の不透明感は強く、引き続き厳しい経営環境で推移していくものと予想されます。

当社グループは、未来への新たな挑戦として“*Innovations For The Future*”をスローガンに掲げ、未来に向けたあらゆる革新に取り組むとともに、日々変貌する経済環境に的確に対応するべく、より一層の経営のスピードと効率化を高め、企業価値の向上に全力を注いでまいります。

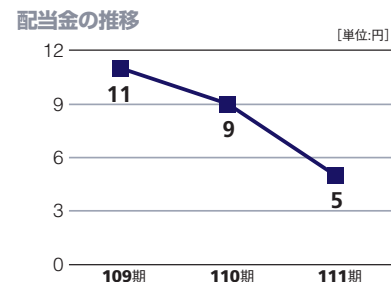
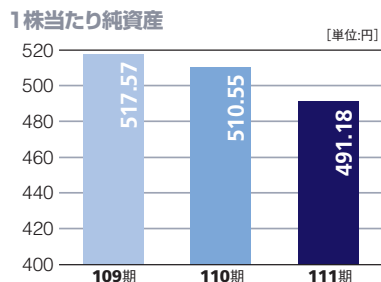
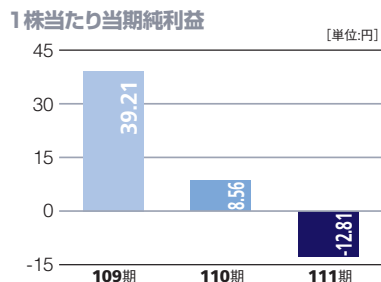
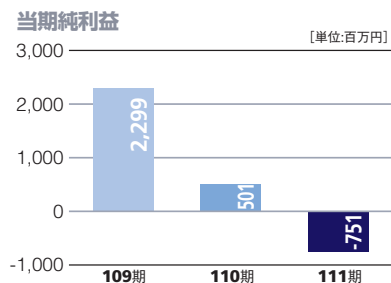
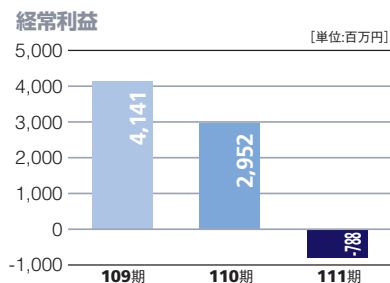
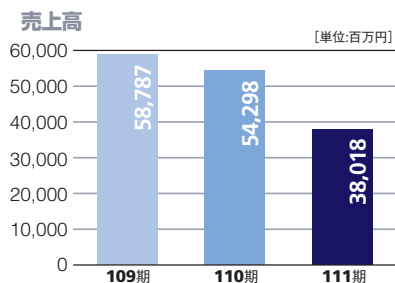
当社グループは、収益構造の改善を喫緊の課題として位置づけ、社内に原価低減プロジェクトチームを発足させました。設計、製造、調達の各部署を横断的に組織し、増収が見込めない中でも一定の利益を確保できる体質改善を推し進めてまいります。

また、当社グループは、関係するすべての方々からさらに信頼される会社となるため、コーポレート・ガバナンス体制を充実し、経営の健全性確保に努めてまいります。

技術優先のメーカーとして国内外にご信頼をいただいておりますグローバル・ブランド「KATO」をさらに確固たるものにするため、堅実経営を堅持し、社会における存在価値を高め、企業価値の向上を図ってまいります。

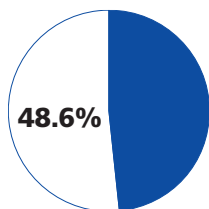
株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

	109期		110期		111期	
	連	結	連	結	連	結
売上高 (百万円)	単	58,787	単	54,298	単	38,018
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	結	4,141	結	2,952	結	△788
当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	単	4,741	単	2,953	単	△1,396
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△) (円)	結	2,299	結	501	結	△751
1株当たり純資産 (円)	単	2,457	単	38	単	△1,068
配当金の推移 (円)	結	39.21	結	8.56	結	△12.81
	単	41.92	単	0.66	単	△18.23
	結	517.57	結	510.55	結	491.18
	単	521.60	単	509.04	単	483.41
		11		9		5



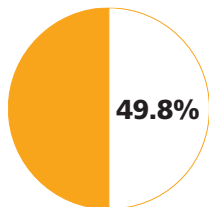
## 製品別概要

### 荷役機械



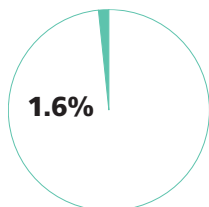
建設用クレーンの荷役機械事業につきましては、国内では、ラフテレーンクレーンを中心に各機種ともに顧客の買い控えによる需要の停滞が続き、売上高は166億円と前年同期に比べ140億7千3百万円（45.9%）の減収となりました。海外につきましても、世界経済の厳しい状況に変化の兆しが見えず、売上高は18億8千6百万円と前年同期に比べ43億6千9百万円（69.8%）の減収となりました。その結果、荷役機械事業全体の売上高は184億8千7百万円と前年同期に比べ184億4千2百万円（49.9%）の減収となりました。利益面につきましては、営業利益は4億1千7百万円と前年同期に比べ24億9千9百万円（85.7%）の減益となりました。

### 建設機械



油圧ショベルを中心とする建設機械事業につきましては、国内では景気の落込みに伴い主力の20トンクラスを中心に需要は回復せず、売上高は55億6千5百万円と前年同期に比べ14億2千9百万円（20.4%）の減収となりました。海外におきましては、中国における活発な需要、欧州をはじめ、その他の地域の落込みをカバーし、売上高は133億8千2百万円と前年同期に比べ40億2千5百万円（43.0%）の増収となりました。その結果、建設機械事業全体の売上高は189億4千7百万円と前年同期に比べ25億9千6百万円（15.9%）の増収となりました。利益面につきましては、中国以外での厳しい受注環境と、増加製品在庫の整理に伴いまして、14億7千6百万円の営業損失となり、前年同期に比べ、14億2千2百万円の減益となりました。

### その他環境機械



路面清掃車、万能吸引車等のその他環境機械事業につきましては、売上高は5億8千3百万円と前年同期に比べ4億3千4百万円（42.6%）の減収となりました。利益面につきましては、営業利益は7千万円と前年同期に比べ6千2百万円（47.2%）の減益となりました。



●SR-700L (輸出用)



●SL-600R **PREMIUM**® (新製品)



●KA-2200



●KE-1500 III



●**REGZM**® HD823MRV (新製品)



●**REGZM**® HD1430 V (新製品)



●HS-400Wリフトアップ仕様 (路面清掃車)



●MV-2200S (万能吸引車)



●S-580C (スノースーパー)

## 連結決算の概要

## 連結貸借対照表

[単位:百万円]

科 目	2008年度 (前期) 2009年3月31日現在	2009年度 (当期) 2010年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>53,377</b>	<b>45,276</b>
現金及び預金	10,248	11,075
受取手形	10,203	7,629
売掛金	8,969	8,834
商品及び製品	10,337	8,178
仕掛品	3,510	2,007
原材料及び貯蔵品	6,884	5,792
繰延税金資産	1,103	1,017
その他	2,215	815
貸倒引当金	△95	△74
<b>固定資産</b>	<b>19,955</b>	<b>19,474</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>7,652</b>	<b>7,845</b>
建物及び構築物	3,148	3,908
機械装置及び運搬具	914	1,039
土地	2,548	2,548
建設仮勘定	772	159
その他	267	190
<b>無形固定資産</b>	<b>159</b>	<b>167</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>12,143</b>	<b>11,460</b>
投資有価証券	640	648
長期受取手形	8,951	8,437
信託受益権	923	—
破産更生債権等	2,649	2,601
繰延税金資産	551	825
その他	1,097	1,568
貸倒引当金	△2,670	△2,621
<b>資産合計</b>	<b>73,333</b>	<b>64,750</b>

科 目	2008年度 (前期) 2009年3月31日現在	2009年度 (当期) 2010年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>36,115</b>	<b>26,465</b>
支払手形	15,181	8,126
買掛金	3,827	3,649
短期借入金	13,274	12,204
未払法人税等	55	187
未払費用	304	—
割賦販売前受利息	1,336	1,245
賞与引当金	400	299
製品保証引当金	285	212
その他	1,449	540
<b>固定負債</b>	<b>7,290</b>	<b>9,494</b>
長期借入金	5,813	8,125
退職給付引当金	894	776
役員退職慰労引当金	562	579
その他	19	12
<b>負債合計</b>	<b>43,405</b>	<b>35,960</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>29,907</b>	<b>28,689</b>
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
利益剰余金	19,885	18,669
自己株式	△24	△24
評価・換算差額等	20	100
その他有価証券評価差額金	119	124
為替換算調整勘定	△99	△23
<b>純資産合計</b>	<b>29,927</b>	<b>28,790</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>73,333</b>	<b>64,750</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 連結損益計算書

[単位:百万円]

科 目	2008年度 (前期) 2008年4月1日~ 2009年3月31日	2009年度 (当期) 2009年4月1日~ 2010年3月31日
売 上 高	54,298	38,018
売 上 原 価	45,662	34,415
売 上 総 利 益	8,635	3,602
販売費及び一般管理費	5,640	4,591
営業利益又は営業損失(△)	2,994	△989
営業外収益	695	845
営業外費用	737	645
経常利益又は経常損失(△)	2,952	△788
特 別 利 益	26	166
特 別 損 失	2,293	147
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	686	△769
法人税、住民税及び事業税	20	63
過 年 度 法 人 税 等	—	108
法 人 税 等 調 整 額	172	△190
少 数 株 主 損 失	8	—
当期純利益又は当期純損失(△)	501	△751

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:百万円]

科 目	2008年度 (前期) 2008年4月1日~ 2009年3月31日	2009年度 (当期) 2009年4月1日~ 2010年3月31日
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△7,140	2,418
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△1,289	△2,195
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	4,845	802
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△29	△190
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△3,614	835
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	13,862	10,248
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	—	△9
現金及び現金同等物の 期 末 残 高	10,248	11,075

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書 2009年度(当期) 2009年4月1日~2010年3月31日

[単位:百万円]

項 目	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
2009年3月31日残高	2,935	7,109	19,885	△24	29,907	119	△99	20	29,927
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△439		△439				△439
当期純損失			△751		△751				△751
自己株式の取得				△0	△0				△0
連結範囲の変動			△25		△25				△25
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						4	75	79	79
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△1,216	△0	△1,217	4	75	79	△1,137
2010年3月31日残高	2,935	7,109	18,669	△24	28,689	124	△23	100	28,790

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体決算の概要

貸借対照表

科 目	2008年度	2009年度
	(前期) 2009年3月31日現在	(当期) 2010年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>52,411</b>	<b>43,709</b>
現金及び預金	9,583	10,588
受取手形	9,897	7,391
売掛金	9,368	8,808
商品及び製品	9,851	7,665
仕掛品	3,495	1,996
原材料及び貯蔵品	6,571	4,887
前渡金	—	266
前払費用	95	108
未収入金	924	—
繰延税金資産	1,191	1,143
繰延貸付金	—	931
その他	1,745	307
貸倒引当金	△311	△387
<b>固定資産</b>	<b>20,602</b>	<b>20,119</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>6,960</b>	<b>7,144</b>
建築物	2,592	3,336
構築物	282	338
機械及び装置	474	715
車両運搬具	85	61
工具、器具及び備品	207	133
土地	2,548	2,548
建設仮勘定	769	10
<b>無形固定資産</b>	<b>99</b>	<b>101</b>
特許権	10	6
施設利用権	17	—
ソフトウェア	71	79
その他	—	15
<b>投資その他の資産</b>	<b>13,541</b>	<b>12,872</b>
投資有価証券	426	433
関係会社株式	1,629	1,629
長期受取手形	8,951	8,437
関係会社長期貸付金	0	—
信託受益権	923	—
破産更生債権等	2,649	2,601
保険積立金	1,005	1,043
敷金	65	—
繰延税金資産	551	825
その他	9	523
貸倒引当金	△2,670	△2,621
<b>資産合計</b>	<b>73,013</b>	<b>63,828</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

[単位:百万円]

科 目	2008年度	2009年度
	(前期) 2009年3月31日現在	(当期) 2010年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>35,887</b>	<b>25,999</b>
支払手形	15,181	8,126
買掛金	3,690	3,274
短期借入金	10,150	8,240
1年内返済予定の長期借入金	3,124	3,964
未払金	38	14
未払法人税等	55	164
未払費用	285	293
預受金	119	85
預り金	61	55
割賦販売前受利息	1,336	1,245
賞与引当金	399	299
製品保証引当金	285	212
設備関係支払手形	1,158	—
その他	—	23
<b>固定負債</b>	<b>7,287</b>	<b>9,494</b>
長期借入金	5,813	8,125
退職給付引当金	891	776
役員退職慰労引当金	562	579
その他	19	12
<b>負債合計</b>	<b>43,175</b>	<b>35,493</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>29,718</b>	<b>28,210</b>
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
資本準備金	7,109	7,109
利益剰余金	19,697	18,189
利益準備金	733	733
その他利益剰余金	18,963	17,455
研究開発積立金	1,460	1,460
別途積立金	16,860	16,860
繰越利益剰余金	643	△864
<b>自己株式</b>	<b>△24</b>	<b>△24</b>
評価・換算差額等	119	124
その他有価証券評価差額金	119	124
<b>純資産合計</b>	<b>29,838</b>	<b>28,334</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>73,013</b>	<b>63,828</b>

損益計算書

[単位:百万円]

科 目	2008年度	2009年度
	(前期) 2008年4月1日~ 2009年3月31日	(当期) 2009年4月1日~ 2010年3月31日
売上高	53,891	35,999
売上原価	45,407	33,046
<b>売上総利益</b>	<b>8,483</b>	<b>2,952</b>
販売費及び一般管理費	5,404	4,537
<b>営業利益又は営業損失(△)</b>	<b>3,078</b>	<b>△1,584</b>
営業外収益	748	853
営業外費用	872	665
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>2,953</b>	<b>△1,396</b>
特別利益	21	250
特別損失	2,830	3
<b>税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)</b>	<b>144</b>	<b>△1,148</b>
法人税、住民税及び事業税	20	41
過年度法人税等	—	108
法人税等調整額	85	△229
<b>当期純利益又は 当期純損失(△)</b>	<b>38</b>	<b>△1,068</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 会社の概要 (2010年3月31日現在)

創 業	明治28年
会 社 設 立	昭和10年 1月
株 式	発行可能株式総数 234,000,000株 発行済株式総数 58,717,936株
資 本 金	2,935,896,800円
従 業 員 数	607名 (連結707名)
主 要 製 品	●荷役機械

ラフテレーンクレーン (ラフター®)  
 オールテレーンクレーン (オルター®)  
 〈全油圧式〉トラッククレーン  
 積載型クレーン (キャブバック®)  
 〈全油圧式〉クローラクレーン

## ●建設機械

〈全油圧式〉ショベル  
 アースドリル (シティドリル®)  
 全回転式ボーリングマシン

## ●その他環境機械

〈真空吸込式〉高速路面清掃車  
 〈超真空式〉万能吸引車 (マルチバック®)  
 空港用除雪車 (スノースーパー)

## ■ 役員 (2010年6月29日現在)

代 表 取 締 役 会 長	加 藤 正 雄
代 表 取 締 役 社 長	加 藤 公 康
取 締 役 常 務 執 行 役 員	田 籠 公 治
取 締 役 執 行 役 員	渡 辺 隆 二
取 締 役 執 行 役 員	工 藤 和 博
取 締 役 執 行 役 員	米 村 史 博
執 行 役 員	高 橋 史 啓
執 行 役 員	北 川 一 秋
執 行 役 員	石 丸 靖
執 行 役 員	多 々 良 道 雄
執 行 役 員	柳 城 正 博
執 行 役 員	岡 田 美 津 男
執 行 役 員	村 上 正 樹
常 勤 監 査 役	向 井 賢 一
常 勤 監 査 役	為 谷 進
監 査 役	林 浦 功
監 査 役	浦 田 隆

(注) 監査役林 功および監査役浦田 隆の両氏は、社外監査役であります。

## ■ 主要工場



茨城工場 (茨城県猿島郡五霞町)



群馬工場 (群馬県太田市)

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
剰余金の配当基準日 毎年3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）  
定時株主総会 毎年6月  
単元株式数 1,000株  
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先		0120-288-324（フリーダイヤル）
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

公告方法 電子公告  
当社のホームページ（<http://www.kato-works.co.jp/>）に掲載いたします。  
ただし、事故その他やむをえない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、最新の企業活動をお知らせするニュースリリースなど、様々な情報発信を行っております。

<http://www.kato-works.co.jp/>

